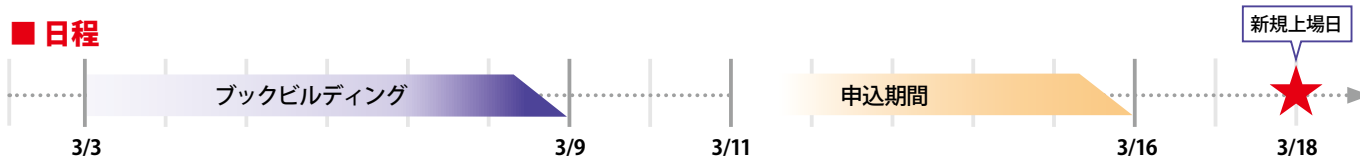


IPO銘柄 フェニックスバイオ (6190・マザーズ)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件 (上限 PER)	主幹事証券
6190	100株	公募: 30.00万株 売出: 11.00万株 (OA6.15万株)	1,800円~2,400円 (45.1倍)	SMBC日興証券



RXBマウスを用いた医薬品開発の受託試験サービスを提供

■ 事業内容

ヒト肝細胞を持つキメラマウスであるRXBマウスを用いた医薬品開発の受託試験サービスを手掛ける。マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたマウスを作製する技術を持ち、そのマウスを用いて医薬品開発における前臨床過程をメインにサービスを提供。薬物動態関連試験、安全性試験や肝炎試験、PXBマウスから得られる新鮮ヒト肝細胞の販売を行う。前々期までであった遺伝子改変動物事業は会社分割後に売却しており、15年8月には毛髪再生事業での遺伝子解析サービスから撤退しているため、PXBマウスをみの単一業態となっている。

■ 特徴

RXBマウスの肝細胞は、ヒトの肝細胞に置き換えられていることからヒトの代謝を予測することが可能と考えられ、製薬会社の医薬候補物質投与による試験に使用される。また、B型肝炎ウイルスなど、ヒトの肝細胞にしか感染しないウイルスを研究するツールにもなっている。

アナリストコメント

■ 定量分析

16年3月期の連結経常利益は、前期比2.6倍の1億6,000万円を計画する。製薬会社は新薬開発を迅速かつ効率的に実施するため、臨床試験などの外部委託を増やしていることが追い風。一方で米国企業向けの輸出も手掛けているため、為替市場の円高はネガティブ。

■ 定性分析

社名にはバイオが付くが、実態は医薬品開発支援ビジネスを手掛ける手堅い企業。業績は連結業績を開示し始めた14年3月期以降、営業黒字を継続している。既存市場では新興市場上場のバイオ株が人気を集めているが、IPOマーケットで人気化するケースは少ない。

■ 需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は11億円程度。社名にはバイオが付くが、軽量級の案件となっている。ベンチャーキャピタル保有株は多いものの、ロックアップ条項が付されているため、すぐに市場に流出することはない。18日は6社が同日上場することには注意。
(小泉健太)

■ 類似企業

フェニックスバイオ(6190・マザーズ)	予想PER45.1倍 (仮条件上限)
トランスジェニック (2342・マザーズ)	予想PER474.4倍
イナリサーチ (2176・JASDAQ)	予想PER —

■ 引受証券

SMBC日興証券、野村証券、藍澤証券、中銀証券、ひろぎんウツミ屋証券、SBI証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
14年3月期(実績)	1,152	—	50	—	128	—	51.6	—
15年3月期(実績)	881	▲23.5	62	24.0	56	▲56.3	22.7	—
16年3月期(会社予想)	1,184	34.4	160	2.6倍	135	2.4倍	53.2	—

※ 14年3月期より連結決算。15年6月に株式分割(1株→20株)を実施。14年3月期、15年3月期のEPSは遡及修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
14年3月期	24,868,000	1,319	900	1,780	362.1	68.3	15.4
15年3月期	25,268,000	1,370	1,056	1,830	418.3	77.1	5.8

※ 14年3月期および15年3月期のBPSは遡及修正

大株主上位(上場前)

	氏名または名称	所有株式数(株)	所有割合(%)
1	三和商事	1,108,000	40.30
2	森本 俊一	496,000	18.04
3	バイオインテグレンス	170,000	6.18
4	京大ベンチャーNVCC1号投資事業有 限責任組合	159,600	5.81
5	特殊免疫研究所	129,000	4.69
6	叡拳	88,000	3.20
7	積水メディカル	80,000	2.91
8	中外テクノス	57,000	2.07
9	三菱UFJキャピタル4号投資事業有 限責任組合	55,000	2.00
10	バイオ・サイト・インキュベーション 二号投資事業有限責任組合	50,000	1.82
10	JAIC-ブリッジ2号投資事業有 限責任組合	50,000	1.82

経営陣

役職	氏名
取締役社長(代表取締役)	藏本 健二
取締役副社長	島田 卓
専務取締役 管理部長	田村 康弘
常務取締役 生産部長 研究開発部 長	向谷 知世
取締役 受託試験部長	加国 雅和
常勤監査役	佐柄 正春
監査役(非常勤)	戸野 弘幸
監査役(非常勤)	松井 栄一

モーニングスターIPOレポートの読み方

特 徴

モーニングスター IPO^(※1) レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、モーニングスターが位置する中立的な第三者としての立場から IPO に関する情報を提供いたします。ブックビルディング^(※2) が始まる前にレポートを提供することにより、IPO への参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。モーニングスター IPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間など IPO 日程のほか、モーニングスターの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

項目説明

■ 事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

■ 特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

■ 定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

■ 定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

■ 需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

■ 類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げて PER を併記いたします。PER の水準は初値の参考指標として有効です。

本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、モーニングスター株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar.inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト（http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html）をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社 SBI証券 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 44 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会